

資金と技術の両面から 日本の企業を力強くサポート



チャータードグループ

代表取締役会長

エヤル アグモニ

Profile

イスラエル生まれ、既婚、4人の子供がいる。
NYU Stern Business School と London School of Business 卒業。
アグモニ氏は、1990年末から国内外で数十億ドルの取引を手がけているチャータード・グループで活動しており、積極的に日本の企業成長に取り組んでいます。

3つの事業軸を持つ 国際的な投資事業会社

チャータードグループは、ヨーロッパとアジアを中心に世界7カ国（日本・シンガポール・ドイツ・タイ・ルクセンブルク・イスラエル・オランダ）に拠点を持つ企業集団です。全従業員数は約350名、展開しているビジネスは3つの事業部門で構成されています。

第1は、資産運用や証券事業を

行う「チャータード・セキュリティーズ」。第2は、個人や中小企業向けのローン事業や投資事業を行う「チャータード・キャピタル」。そして第3が、不動産開発事業及びホスピタリティー事業を手掛ける「チャータード・ホスピタリティー」です。

グループ内には数多くの企業があり、日本国内に拠点を持つ法人だけでも、セキュリティーズ部門の「PWM日本証券」、キャピタル

部門の「ジャパン・ファイナンシャル・ソリューションズ」「YUTORI債権回収」「プライメックスキャピタル」、ホスピタリティー部門の「モイワリゾートオペレーション」「京都リゾート」など、全部で10社以上。しかも、企業数は毎年増え続けています。

各分野に広がる ビジネスチャンス

私たちがここまでグループ企業

を拡大させている理由は、これからの日本は大きく変わっていくと考えており、そこに大きなビジネスチャンスがあるから。例えばセキュリティーズ部門の最近の取組事例では、ハイテク分野で最先端を走るイスラエルのスタートアップ市場を対象としたファンドを立ち上げ、集団投資スキームによる投資を行っています。その投資対象はメディカルやセキュリティーなど分野もさまざま、その最先端の技術は日本の大手メーカーが欲しいものばかりです。私たちのこうした取り組みは、単に利殖を目的とした投資や、集団投資スキームによる投資家への投資機会提供を目的とするのみならず、スタートアップの出口戦略として、これらの新しい技術を日本の企業に仲立ちする事も目的の一つとして考えています。

キャピタル部門においても、日本には大きなビジネスチャンスがあります。日本経済を支えているのは中小企業ですが、彼らは常に資金調達に悩んでいます。銀行は融資に積極的ではないし、そもそも担保がないと借りることができません。中小企業を助けないと日本の経済は回らないというのに。欧米の中小企業は外を見ているので、資金や経営を外国人に頼ることに抵抗はありません。でも日本の中小企業は中を見ているので、国内だけに助けを求めてしまう。我々は、まずそのマインドを変える為にも、単なるファイナンスではとどまらない、ソリューション提供型のファイナンスを目指しています。

そんな中小企業のニーズに応えるのが、フレキシブルな融資を特徴とする「ジャパン・ファイナンシャル・ソリューションズ」。同社は手形割引やビジネスローン、不動産担保融資などのサービスを通じ、個人や中小企業の資金面をバックアップしています。

インバウンド需要は 2020年後も拡大する

そして、これら2部門と並んで大きな可能性を秘めているのがホ

スピタリティー部門。政府は2020年の新インバウンド目標値を、訪日外国人旅行者数4千万人、同消費額8兆円と打ち出しています。2017年の段階で3千万人近いので、これは実現性の高い数字。夏しかないタイに年間4千万人が訪れるのに、四季がある国の訪日客数がそれ以下なのは絶対におかしい。つまり、日本の観光ビジネス市場には巨大なビジネスチャンスが眠っているのです。

そのチャンスを掴むべく、我々はハイエンドならびにミドルレンジ・バリューの各クラスでホスピタリティー事業を展開中。国内でも有数の観光都市である京都や、ウィンター・リゾートとして世界的に有名なニセコでハイエンドのホテルを開発しているほか、5年後の観光ビジネス市場を見据えた付加価値提供に主軸をおいたミドルレンジでのホスピタリティー事業を着々と進めています。また、ユニークなところでは、訪日外国人がよく利用するチケットショップや旅行代理店もグループ傘下に

擁していると共に、今後の日本酒ブームを予測して、100年以上の歴史を持つ酒造メーカーもグループ傘下に擁しています。

変化の中で進化する チャータードグループ

このように、現在のチャータードグループは、一見して事業領域の異なる企業の集団のように見えますが、私達は、これから大きく変わり行く日本の市場内で、これらのグループ企業が密接な関わり合いを持ちながら、相互に作用し合い、融合し、これまでの市場には存在しなかった新しい価値を織りなす企業集団に進化していくと考えています。その為にも、我々が目指しているのは、3つの事業軸を太く強固なものにすることと、そして常に将来を予測した事業展開でパイオニアになることです。チャータードグループはこれからも、資金と技術の両面から日本の企業を力強くサポートすると共に、常に新しい付加価値を創出する企業集団を目指して参ります。



チャータードグループのキャピタル部門において、中小企業を対象にした各種金融サービスを展開しているのが「ジャパン・ファイナンシャル・ソリューションズ」。業界トップクラスの資金力と最安水準の手数料が特徴だ。

企業名：株式会社ジャパン・ファイナンシャル・ソリューションズ
TSR 企業コード：88-033324-3
事業内容：手形・電子債権（でんさい）割引、事業資金の融資及びビジネスソリューション事業ほか
設立：昭和49年3月
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目14-1 兼松ビルディング9F
TEL：03-6862-7652
WEB：https://www.jpfnfs.com



既成概念に縛られないグローバル展開が強み